

平成27年度

鳥取県自主防災組織等知事表彰表彰式



平成27年10月3日

鳥取県

平成27年度鳥取県自主防災組織等知事表彰

表彰式

- 1 日時 平成27年10月3日(土)
午前10時30分～11時

- 2 場所 イオンモール日吉津西館前駐車場
(西伯郡日吉津村日吉津1160-1)

- 3 次第
 - (1) 開式
 - (2) 表彰状授与
 - (3) 主催者挨拶
 - (4) 受賞者代表挨拶
 - (5) 閉式

※表彰式終了後、記念写真撮影

受賞者名簿及び功績概要

【功勞表彰】

受賞団体名 (代表者職氏名)	功績の概要
鳥取市 美保地区自主防災会 連絡協議会 (会長 平山 正実)	同協議会は、千代川に面した地域特性から洪水に対する危機意識が高く、毎年、熱心に防災研修会や防災訓練を実施している。平成25年9月の鳥取市総合防災訓練では、住民と防災関係機関が一体となった初期消火訓練等の実施をはじめ、同年9月4日の大雨による大津川の氾濫の恐れによる避難勧告への対応を踏まえた避難訓練を実施した。平成27年6月には、専門家を招へいし、災害時の避難行動と防災マップの作成に関するワークショップを開催し、行政が提供する洪水ハザードマップには掲載されていない内水氾濫、用水路・暗渠等を網羅した防災マップを作成するなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
米子市 緑ヶ丘グリーンハイツ 防災会 (会長 難波 修身)	同防災会は、結成以来、毎年継続して防災訓練を実施しており、これまで消火訓練、避難訓練、搬送訓練をはじめ、チェンソーやバールを使用した倒壊家屋救出訓練、同防災会の災害対策本部運営訓練等の多種多様な訓練を実施している。その成果により、平成23年9月に台風第12号が襲来した際は、佐蛇川の監視、住民への広報活動や避難誘導、要配慮者に対する避難支援、地区避難所の開設等を実施して災害の未然防止を図るなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
米子市 御建地区防災会 (会長 北村 軍二郎)	同防災会は、防火意識が非常に高く、毎月1回の消防ポンプによる消火訓練をはじめ、毎月2回の夜回り等の防火活動を実施している。また、独自に小型動力消防ポンプ付積載車を保有し、地区内の火災に対する迅速な消火活動を実施するとともに、地区内にAEDを3ヵ所、消火器を5箇所に設置し、定期的に防災資機材の使用講習会や点検を実施し、地区内の安全・安心の確保に努めるなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
倉吉市 和田自主防災会 (会長 吉良 俊郎)	同防災会は、従前から火災による被害を軽減するため、自衛消防団を設置し、消防活動を中心に実施してきた。しかし、近年の地震、豪雨等の災害に対する住民の不安を解消するため、平成19年1月から同防災会を立上げ、あらゆる災害に対応するための自主防災活動を開始し、防災マニュアルの整備、避難訓練や防災懇談会の開催、迅速な避難誘導や安否確認のための区民台帳の整備等を通じて防災体制の整備を図るなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
倉吉市 中野自衛消防団 (団長 藤井 博行)	同消防団は、火災、地震等による被害の軽減を図るため、平成19年1月に結成され、毎年、消防署の指導による消火訓練を実施している。特に、高齢者世帯を対象とした消火訓練等の実施をはじめ、地区内への消火器の設置など高齢者の防災活動に配慮した防災資機材の整備も計画的に取り組み、高齢者の防災力向上に力を注いでいる。また、平成25年に危険箇所等を記載した防災マップを作成し、住民への周知徹底を図るための防災研修を開催するなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
若桜町 糸白見自主防災会 (会長 山根 香華)	同防災会は、火災による被害を軽減するため、大正11年に自衛消防団を結成し、更に、平日昼間の火災に対する初期消火体制を整備するため、昭和61年10月には婦人消防隊を結成した。しかし、近年の大規模災害を教訓に、あらゆる災害から地域の安全・安心を守るため、平成26年5月に2つの消防組織を下部組織に置いた同防災会を立上げ、消火訓練をはじめ、普通救命講習、避難訓練等を実施している。その成果により、平成25年7月、平成27年6月に発生した建物火災で、消防機関が到着するまでに消火活動を実施し、被害を最小限に抑えるなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
伯耆町 こしが丘自治会 (会長 藪澤 哲)	同自治会は、平成24年6月からこしが丘友の会（老人クラブ）と連携して、要配慮者の把握（災害時要援護者名簿の作成）、要配慮者を対象とした避難訓練の実施、要配慮者に対する防災知識の普及啓発等の要配慮者対策を重点的に実施している。また、自治会内の防災活動の役割分担が不明確であったため、平成25年8月に自主防災組織の組織体制や役割分担を明確化するなど、地域防災力の向上に多大な貢献をした。
日吉津村 イオンモール日吉津 (ゼネラルマネージャー 三戸森 正之)	イオンモール日吉津は、平成18年8月に日吉津村とイオンリテール株中四国カンパニーとの間で締結された「災害時における防災活動及び平常時における防災活動への協力に関する協定書」に基づき、以後、地元自治会が主体的に行う避難訓練において避難場所となる立体駐車場を訓練会場として提供するとともに、店舗の従業員も積極的に訓練に参加し、地域住民と一緒に避難誘導訓練を行うなど、地域の自主防災活動に積極的に協力し、地域防災力の向上に多大な貢献をした。